

平成30年 1月31日

## もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	県央県土整備事務所	氏名	大谷 浩章
派遣先 団体名	特定非営利活動法人 別府安心ネット		
<p>①研修の日時</p> <p>6月21日 初回打ち合わせ～法人活動フィールド視察 8月上旬 別府安心ネット通信掲載用原稿作成～寄稿 10月 3日 打ち合わせ 10月中旬 別府安心ネット通信掲載用チラシ作成 11月 9日 作業実施 11月下旬 別府安心ネット通信作業報告用原稿作成～寄稿</p> <p>②研修の内容(できるだけ詳しく記載してください。)</p> <p>(初回訪問時及びEメール等で法人職員の方と相談し、法人活動のメニューと自分に出来る仕事内容を相談のうえ、今回の作業内容を行う事となりました。)</p> <p>別府安心ネット利用者等を対象とし、野生動物による被害に悩む方達を対象に、被害対策相談窓口を開設し希望者に対して指導を行う事について、別府安心ネット通信の一部を提供させて頂き、利用者への周知を図りました。</p> <p>一定期間募集の中で、応募のあった農家へ出かけ、ニホンザルの防除柵を設置している現場での実施状況や、被害状況を聞きながら、更なる改善策について、現有資機材や家庭にある材料を利用して工夫することで対策に役立てられるやり方を一緒に考え、柵の補強を行いました。</p> <p>その後、当日の作業の様子を別府安心ネット通信の一部に掲載し、利用者に情報提供を行いました。</p> <p>③ 研修の感想</p> <p>(研修の全般的な感想、各団体での活動の意義や協働に対する感想(研修前後における意識の変化)等について記入してください。)</p> <p>研修にあたり、初回打ち合わせや法人の方々と相談した中から、いくつかのメニューを提案し、選択していただき、支障なく作業に取りかかれるものと思っておりましたが、同様の対策を別の組織が、同時期に行う事が計画の後判明し、急遽メニューの修正を行うこととなり、改めて情報収集の大切さを感じました。</p> <p>それらは、行政側からも、あらゆる情報を受益者に対して提供していくうえで、対象者の設定と、「どこまで徹底すれば伝わるのか」といった、行動目的に対する動きの徹底の必要性が大切であると感じました。</p> <p>終盤では、別府安心ネットの担当者の異動もあり、最終目的まで達することは出来ませんでしたが、充実した現場作業と熱い会話が交わせた事は非常に勉強になりました。</p> <p>何より、訪問し、作業をさせていただいた農家の方も喜んでいらっしやった事にほんの少しですが成果を感じました。</p>			

